



広報

かつやま

10 No.671 月号



歴史の散歩道

(120)

享保十一年の
土石流の発生源は？

享保十一年（一七二六）二月二十九日（新暦四月一日）に発生した女神川の土石流では、猪野口村の五一軒のうち三五軒が流失し、八二人の死者を出した。この大災害を出した発生源はどこであろうか。当時の記録は「十月平」とある。これは平泉寺村地籍図の「十月」から「ムツシ赤壁」にかけての場所であろう。「女神川大水害猪野口村殃難記」には、「平泉寺村の奥山十月衡裂落泥水川に溢れて、牛ヶ首といへる岩山を突破り、揚原と云山を乗こえ、平泉寺下た村姥ヶ堂の出張り山を押し崩し、泥炎天を衝き、盤石空に飛び、猪野口村を押し流す。時しも彼岸結願の日なり。旧年の残雪平地にまだ二三尺もありしが、泥砂と共に解け合ひ、矢を射る如く疾ければ逃るに途を失ひ……」とある。この付図には山地崩壊・地すべりの範囲が絵図にして描かれている。この記録によれば、「南北欠口式百間・東西長さ五百間」「水見渡百間」「新出岩 高さ十間」「横五間」「池」とある。このほかに「新山高さ拾五間」「新山高さ式拾間」



赤壁の遠景。林道の栈道と植林された平坦面



『殃難記』の付図崩壊地の図



地形図の番号7の山地崩壊・地すべり地形

「上の切口より川まで五百間」とある。大八木規夫氏はこの地域を調査し、「福井県大野盆地南東部周辺地域の大規模崩壊・地すべり地形と堆積物について」（『深田地質研究所報告No.10』平成八年）の論文と付図で、番号7の椀状のくぼ地（幅七三〇m、奥行五四〇m、比高二九〇m）が享保十一年に山地崩壊・地すべりした地形であると推定した。この地は「赤壁」とよばれ、出作り農家があった。また林道法恩寺線は、栈道にすることで、軟弱地盤を克服した。文化財保護委員 佐野光臣

人口の動き

	8月末現在	自然動態			社会動態			9月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,582人	7	12	- 5	11	13	- 2	12,575人	- 7人
女	13,771人	8	13	- 5	13	21	- 8	13,758人	-13人
合計	26,353人	15	25	-10	24	34	-10	26,333人	-20人
世帯数	8,269世帯							8,265世帯	- 4世帯

編集後記
あんなに暑かった夏が終わり、気がつけばすっかり秋になっていきます。これからの季節は運動会に文化祭、恐竜クローンランや「秋のうまいもん祭」などイベントが目白押しです。ぜひお気軽に参加してください。市内各地でクマの出没が相次いでいます。防災無線でも呼びかけを行っています。十分注意をしてください。今月号では、勝山に移住された若いご夫婦のインタビュー記事を掲載しました。農業の魅力、勝山の魅力についてお聞きしています。ぜひ一読ください。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成22年9月末	前年比
総件数	354件	+18
人身事故 (うち高齢者)	51件 (38)	+2 (+10)
死者 (うち高齢者)	2人 (1)	+1 (+1)
傷者	54人	+1
物損事故	303件	+16

10月の納税

市・県民税▶3期
納期限▶11月 1日(月)
口座振替▶10月26日(火)

CONTENTS

農業従事者インタビュー
平成21年度決算報告
景観計画
青春ing

平成22年10月14日発行

「豊作だー！」

平泉寺町小矢谷で「田んぼのオーナー」の稲刈りに参加した西村美香さん（8）＝兵庫県＝手で刈った稲の「はさがけ」に挑戦しています。

ご利用中のローンを見直したい方
一度(ろうきん)へ
ご相談ください!

おまとめ名人

北陸ろうきん 勝山支店 TEL 0779-88-0490

地域の発展に貢献する！IT企業を目指します。

ケイター情報システム株式会社
勝山市旭町1-5-35 TEL 0779-87-2375
www.ktis.co.jp

広告
秘密・広報課まで